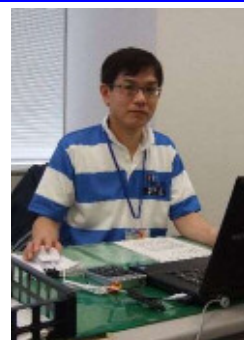


平成30年度 部局長マネジメント方針

教育総務部長 きたばやし やすお
北林 康男



仕事に対する基本姿勢

教育総務部内には、教育管理課・施設整備課・学校給食課の3課があり、それぞれの課において東大阪市の教育施策を現状より少しでも良くできるよう、業務に取り組んでおります。

中でも「小学校普通教室のエアコン設置」や「中学校給食の実施」という、大きなプロジェクトを現在抱えており、より良いサービスをいかに低コストで提供できるかを部全体で日々検討しております。

また、日々の事務事業を円滑に効率的に進めるためには、部内3課のチームワークが非常に大切であり、そのためにも「情報の共有」「業務提案のしやすい雰囲気」など、部内の風通しを良くすることを常に意識し、仕事に取り組んでまいりたいと考えております。

平成29年度の振り返り

小学校普通教室のエアコン設置につきましては、民間事業者の技術やノウハウを最大限活用し、短期間に一斉導入することで市内51小学校の公平性を確保するとともに、財政負担の縮減を図ることができるPFI方式の採用を決定いたしました。このPFI方式により平成31年9月からのエアコンの使用開始をめざし事務を進めてまいりました。

中学校給食につきましては、給食の開始に伴い、給食を搬入するための配膳室の整備が各中学校に必要となってきます。このため市内25中学校の配膳室の整備について検討・調整を行い、その結果を踏まえ中学校給食年次導入計画を策定しております。また平成31年度に給食が開始となる、縄手南中学校・池島中学校の配膳室の整備に向けた設計等の事前準備も行ってまいりました。

最後に、公立学校施設の耐震化につきましては、枚岡幼稚園と石切幼稚園の耐震補強工事を完了させ、園舎の安全を確保しております。

1 小学校普通教室にエアコン設置

小学校普通教室のエアコン設置につきましては、市内51小学校において、平成31年9月からのエアコンの使用開始をめざし、設計、施工及び維持管理を実施する民間事業者を平成30年度に選定してまいります。

児童が一日の大半を過ごす小学校において、児童の健康や体調の維持管理、とりわけ熱中症から児童を守るとともに、学力向上にもつながる教育環境づくりとして、普通教室へのエアコン整備を進めてまいります。

2 全員喫食の中学校給食を順次開始

中学校給食につきましては、成長期における生徒の健全な心身の育成や食育の推進等の役割を果たし、学校教育の一環として重要な事業であることから「完全給食、全員喫食」で、中学校給食年次導入計画に基づき、平成31年度から平成34年度までの間に全中学校へ給食の導入を進めてまいります。

学校給食の更なる充実と中学校における食育の推進を図り、子どもを豊かに育む教育環境の向上を目指してまいります。

3 小中一貫教育等にかかる施設整備

本市では、平成31年度に全ての中学校区において小中一貫教育をスタートさせます。それに伴い、小学校6年生の中学校登校に必要な教室の整備に加えて、上記中学校給食に関する配膳室を整備する必要があるため、全中学校と調整を行い平成30年度以降これらに伴う学校施設の整備を進めてまいります。